

# MLP Japan ニュース



水面に移るソメイヨシノ

## ごあいさつ 悲しみの中にも希望を

日本では**3月は卒業や異動の季節**で、多くの別れが訪れます。私も今月初め、**親しい叔父との悲しい別れ**を経験しました。しかし、教会歴で Lent (受難節) を迎えるこの時、**イエスさまの十字架と復活の希望**を思い起こしています。

**救い主イエスさま**は、私たちの悲しみを知っておられ、重荷を耐える力を与えながら共に歩んでくださいます。このニュースレターを通して、**その大きな愛に包まれるひととき**を過ごせますように。

MLP Japan 編集長  
江川かをり

## ご報告 健やかな心のために

ライフスタイルの変化により、心の不調に悩む人も増えています。そんな方々のために、「**親のための会話：クリスチャンはどう不安に戦うことができるのか？**」という記事を公開しました。ぜひお読みください。<http://leccjp.org/post-1007/>

また、讃美歌を歌うことで、不安や悲しみが和らぐことも少なくありません。今後、翻訳執筆会社スタークロスと協力し、礼拝や冠婚葬祭などの特別な場面だけでなく、**自宅での小さな集まり**でも簡単に弾き語りができる、**讃美歌楽譜と音源**を公開していきます。

## プレ伝道活動など 活動報告

**トマトクラブ** は、**3月1日（土）**に集まり、2月のニュースレターを音読しながら話し合い、その後、冷凍パイシートを使ったチョコクロワッサン作りを楽しみました。**3月29日（土）**にも開催を予定しています。

**おやこジョイクラブ** は、**3月24日（月）11:00**から、東久留米市中央図書館のひよこ会のイベントを行う予定です。0~2歳のお子さんと保護者の方のご参加をお待ちしています。当日は、**英語の手遊び歌も一緒に歌います**。どうぞお楽しみに。



今月のみことば  
彼は、私たちのそむきの罪のために刺し通され、  
私たちの咎のために碎かれた。  
イザヤ 53章5節

発行人：MLP JAPAN 編集長 江川かをり <https://wels.net/>

〒203-0053 東久留米市本町 1-3-39 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED by Star Cross, a Japanese Translation & Writing Company

## WELS からのメッセージ

## 神の「不公平」な愛って？

「彼は私たちの背きの罪のために刺し通され、私たちの咎のために碎かれた。」（イザヤ 53:5）

2013年、13歳の女の子ジャヒは扁桃腺の手術を受けました。手術は成功したはずでした。しかし、突然の出血で脳死状態になり、その数年後、彼女は亡くなりました。「なんで？ こんなのは不公平すぎる！」私たちも、日々の生活の中で「不公平だ」と思うことがありますよね。

- ・一生懸命勉強したのに、テストの点が悪かった。
- ・仕事を頑張ったのに、他の人だけが昇進した。
- ・神様を信じているのに、苦しいことばかり起こる。

「神様って本当に公平なの？」と思うことは、ありませんか？でも、ちょっと考えてみてください。もし神様が「公平」なら、弱さや罪を抱えている人はみんな罰を受けるはずです。神ははっきりと命じています。「あなたがたの神、主であるわたしが聖であるから、あなたがたも聖なる者となりなさい」

（レビ記 19 章 2 節）。そして「罪を犯した者は、その者が死に…」（エゼキエル書 18:20）とあるように、私たちは神様からの永遠の罰を受けるべき存在なのです…。でも、神様それをよしとしませんでした。代わりに永遠の死に値する罰を受けたのは私たちではなく、イエスさまでした。

・イエスさまが傷つけられたのは、私たちの罪のため。  
・イエスさまが苦しんだのは、私たちが平安を得るため。  
・本来、私たちが受けるべき罰を、イエスさまが受けた。  
これは、考えれば考えるほど、とても「不公平」なことです。でも、それが——神様の愛です。

神さまは、私たちに不釣り合いなほどの、永遠に続く愛とゆるしを与えてくださいました。神さまが、人類に罰を与えるなかつおかげで、私たちは救われています。

## ✿ お祈り ✿

神様、私の罰をイエスさまが代わりに受けてくださったことを感謝します。私が、この「不公平な愛」に感謝して生きられますように。アーメン



エヴァン・チャルトランド  
(フロリダ州パナマシティビーチの牧師)

これらの記事は、WELS 公式月刊誌『Forward In Christ (FIC)』  
2025年3月号の記事を翻訳・要約・スタイルング編集したものです。

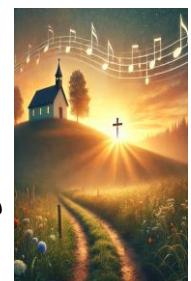
## Praise Time さんびのひととき

## Amazing Grace — あまいめぐみ

Amazing grace  
How sweet the sound  
That saved a wretch like me!  
I once was lost but now am found,  
Was blind but now I see.

おどろくばかりの  
あまいめぐみ  
みじめなわたしを  
しゅはすくった

まいごのわたしを  
しゅはみつけた  
めがみえなかつたわたしも  
いまはみえる



※英語1番を、子ども向けに2節にわたって訳してあります。 訳詞：江川かをり 2025.3

Published by Kaori Egawa - MLP Japan Editor <https://wels.net/>

1-3-39 Hon-cho, Higashikurume-shi, Tokyo 203-0053 TEL: 042-472-3454

SUPPORTED BY STAR CROSS, A JAPANESE WRITING & TRANSLATION COMPANY

## イエスはいつも共におられる

私たちがどこにいようとも、イエスは必ず共におれます。私はこれまで、認知症を抱える多くの方々を訪問してきました。ある人は子どもの頃の思い出の中に、ある人はすでに亡くなった配偶者と一緒にいるつもりで過ごしています。その心の中にある「場所」は人それぞれですが、どんなに心がさまざまよっていても、主はそこにおられます。

私はそんな方々とご家族に、よく詩篇 139 篇を朗読します。7-10 節を要約すると「私がどこへ行っても、あなたはそこにおられます。」という意味になります。このメッセージは、目に見えない主が、いつも一緒にいてくださることを思い出させてくれます。「私の救い主である神よ、あなたはどこにおられますか？」その答えは、こうです。

「目に見えなくても、あなたは私が痛みを感じる時にいてくださいます。

あなたは、私が喜んでいる時にいてくださいます。

あなたは、私の出産の時にいてくださいます。

あなたは、私の介護施設にいてくださいます。

あなたは、私が挫折する時にいてくださいます。

あなたは、私の過去、現在、未来にいてくださいます。

あなたは、私が罪悪感、恥、悲しみを感じている時にいてくださいます。あなたは、私が必死に叫び、憐れみ・恵み・赦しを求める時にいてくださいます。それは、あなたが汗を流し、血を流し、私のために死んでくださったほど私を愛しているからです。あなたは私の身代わりとして十字架にかかりました。あなたは私を罪から救うために、十字架にかかってくださいましたのです。」

この慰めは、認知症の方だけでなく、私たちのものもあります。私たちがどこにいても、どんな状態にあっても、主はそこにいてくださいます。苦しみの中にも、喜びの中にも、人生のどんな時にも、イエスはいてくださいます。

だからこそ、私たちはいつでもこう言えるのです。「主はそこにおられます。」